

オピトウス・テラ PB90-1 由来の α -グルクロン酸エステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1179

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

酵素学において、アルファ-グルクロンイダーゼ (EC 3.2.1.139) は、次の化学反応を触媒する酵素です: アルファ-D-グルクロンシド + H₂O ⇌ アルコール + D-グルクロン酸。したがって、この酵素の二つの基質はアルファ-D-グルクロンシドとH₂Oであり、その二つの生成物はアルコールとD-グルクロン酸です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、具体的にはO-およびS-グリコシル化合物を加水分解するグリコシダーゼです。この酵素クラスの系統名はアルファ-D-グルコシドウロングルクロンヒドロラーゼです。この酵素はアルファ-グルコシドウロングルクロン酸酵素とも呼ばれます。

別名

EC 3.2.1.139; アルファ-D-グルコシドウロングルクロンヒドロラーゼ; アルファ-グルコシドウロングルクロン酸酵素

製品情報

由来

オピトウス・テラエ PB90-1

形態

3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます

EC番号

EC 3.2.1.139

CAS登録番号

37259-81-7

分子量

82809.8 Da

純度

> SDS-PAGEによって判断された95%

活性

21.12 U/mg

濃度

31.04 U/mL

単位定義

1ユニットは、アルドウロングルクロン酸混合物から1分間に1μmolのD-グルコース当量を放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法

4°Cで保管してください (常温で発送されます)